



## 古河市公明党

(質問者：佐藤 稔 議員)

## 「新型コロナウイルス対策」について

**問** ワクチン接種業務に特化した「対策室」の業務内容と、運用上の問題点について伺う。

**答 (市長)** 業務はクーポン券の発送、医療機関等との調整、超低温冷凍庫の配備、市民への情報提供などである。問題点はワクチンの供給量や時期が不確定なことである。

## 「文化施設建設」について

**問** 新たなプロジェクトの推進として、文化施設建設に向けた取り組みの開始とあるが、新年度の計画について伺う。

**答 (市長)** 検討委員会を設置し、ゼロベースから進めたい。市民や関係団体の意向を調査し、基本的な条件や方針を検討する。

## 「高齢者見守りサポート事業」について

**問** これまでの安否確認事業の再編とあるが、その考え方と事業内容について伺う。

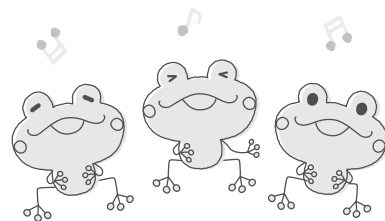
**答 (市長)** 民間へ事業委託し、緊急通報装置と人感センサーの設置により緊急時の対応だけで

なく、定期的な安否確認を行うなど24時間、365日の見守り体制を確立する。

## 「ネーミングライツ事業」について

**問** 市有財産の利活用を目的に実施されるネーミングライツ事業の内容と課題について伺う。

**答 (市長)** 事業内容は、市内公共施設の命名権を法人に付与することで、課題は、名称変更に伴う市民への周知である。



## 政友会

(質問者：鈴木 務 議員)

## 新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種について

**問** 接種会場が全て新4号国道より西側に偏り、個別接種を望む声や高齢者施設等の従事者への接種優先が望まれる状況で①高齢者への接種を集団接種のみと決めたこと②接種会場を4カ所の病院と、はなもも体育館に決めたことについて伺う。また、③高齢者施設等の従事者への接種順位について伺う。

**答 (市長)** ①短期間で多くの方へ接種でき、限られたワクチンを有効活用するためである。②接種後の副反応への対応や医療従事者の確保、3密を避けることなどを検討し、判断した。③接種順位は国が定め、自治体独自の裁量には制限がある。

## 防災減災への対応の耐震促進化計画について

**問** ①耐震化の状況と耐震化率②木造住宅耐震改修補助事業全般について伺う。

**答 (市長)** ①平成28年の耐震改修促進計画策定時と令和2年時では住宅が81.7%から85.3%、民間建築物が75.4%から78.9%と着実に耐震化が進んでいる。②昭和56年以前建築の木造住宅

を中心に耐震診断、改修費助成等をしている。

## ブロック塀等の安全確保対策について

**問** 老朽化した危険なブロック塀等の調査および撤去費用補助事業について伺う。

**答 (市長)** 学校のブロック塀の危険箇所は改修してある。また早急に改修が必要なブロック塀は所有者に対応をお願いしている。補助事業については、通学路に面する危険なブロック塀を対象に撤去費用の補助を行う。

